

本会・他学会水環境関連行事一覧

開催期日	行事	開催地	案内記事 掲載巻号
2025年			
5月 27日 (火)	第37回環境工学連合講演会 「先進サステナブル社会における環境工学の役割」	東京	本号
6月 9日 (月)	マイクロプラスチックの脅威と私たちにできること ～未来の海を守るために～	東京	本号
21日 (土)	第3回 環境技術学会技術セミナー 「PFAS問題－基礎から研究最前線まで」	京都, オンライン	48巻 4号
24日 (火)	第45回通常総会	東京	本号
25日 (水)～26日 (木)	第30回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会	京都	本号
7月 3日 (木)	第23回上下水道膜セミナー・見学会	沖縄	本号
5日 (土)～6日 (日)	WET2025 (Water and Environment Technology Conference 2025)	新潟	本号
21日 (月)～25日 (金)	第20回世界湖沼会議 (WLC20) 湖沼の声：統合的流域管理をめざして	オーストラリア	48巻 4号
9月 10日 (水)～12日 (金)	12 th IWA Symposium on Waste Management Problems in Agro-Industries AGRO'2025	トルコ	本号
17日 (水)～19日 (金)	第28回日本水環境学会シンポジウム	富山	本号
29日 (月)～ 10月 3日 (金)	10 th IWA-ASPIRE Conference	ニュージーランド	本号
2026年			
3月 9日 (月)～11日 (水)	第60回日本水環境学会年会	東京	

会員登録データ変更の届け出について（お願い）

住所、所属変更等、本会に登録されているデータに変更のあった場合には、ホームページの会員専用ページ (<https://www.jswe.or.jp/member/>) よりご登録の変更をお願い申し上げます。メールアドレスの登録がない方、登録アドレスを忘れた方は、メール (member@jswe.or.jp (@は半角)) または Fax にてお問い合わせください。お電話での変更のご連絡は受け付けません。会員は年度毎 (4月→3月) の扱いで、退会のお手続きがない場合には、自動的に会員登録が継続となります。なお、学生会員は年度ごとの資格ですので、2024年度の学生会員は2025年3月末日に失効になりました。

また2013年度より特別正会員制度も新設されています。この制度は、満65歳以上で、水環境関連分野に従事、または関心を有し、本会に対し功労のあった個人を対象とするもので、学会コミュニティにおいて、継続的に知識や経験を活かした活動に取り組んでいただくために設けられたものです。資格要件など詳細は本会WEBサイト (<http://www.jswe.or.jp/joining/index.html>) をご覧ください。

本会関連行事

第45回 通常総会のお知らせ

下記の通り第45回通常総会を開催いたします。会員各位のご参加を賜りますようお願い申し上げます。また、総会にあわせて受賞者講演および特別講演を企画しておりますので、奮ってご参加ください。

学会ホームページの会員専用ページ内の総会出欠登録ページにて、総会への出欠の連絡、議事の委任もしくは議決権行使に關しての手続きをお願い申し上げます（総会出欠登録ページ開設期間は5月20日（火）～6月23日（月）午後4時まで）。学会ホームページからのお手続きがどうしても難しい場合には、6月5日（木）までにその旨を氏名および会員番号とともに事務局（電話 03-3632-5351、メール soum@jswe.or.jp（@は半角））へご連絡ください。出欠連絡、委任および議決権行使に關する紙面による回答票をお送りいたします。また、団体正会員の方で総会当日出席者が団体代表者以外の方の場合、代理権を証明する書類のご提出をお願い申し上げます。書式は事務局に用意していますのでお問い合わせください。

この度の総会では第2号議案において定款変更を予定しております。そのため、総正会員の議決権の3分の2以上の多数を集めなければ議決できません。ご出席いただけない場合には、必ず委任もしくは議決権行使の手続きをおとりくださいますようお願い申し上げます。

記

日 時 2025年6月24日（火）13:00～17:00
 （表彰式、受賞者講演および特別講演を含む）
場 所 タワーホール船堀 4階「研修室」
 （東京都江戸川区船堀 4-1-1 Tel：03-5676-2211/都営地下鉄（新宿線）「船堀」駅徒歩1分）
<https://www.towerhall.jp/access/>

プログラム（予定）：

- 総会（本会正会員のみ）
- 表彰式
- 受賞者講演
- 特別講演（開始予定：16:00）
 「上下水道行政の新たな展開」
 松原 誠 氏（国土交通省上下水道審議官）
 参加費無料

終了後に懇親会を開催する予定です。（会費：6,000円、当日現金受付）

なお、受賞者講演、特別講演には非会員の方の参加（無料）も歓迎いたします。

Water and Environment Technology Conference (WET2025)

日本水環境学会主催の国際会議“Water and Environment Technology Conference”を開催いたします。会議

での発表に合わせて、Journal of Water and Environment Technology (JWET) への論文投稿を受け付けております。詳細は本会ホームページにてご確認ください。

主 催 日本水環境学会
期 日 2025年7月5日（土）～6日（日）
場 所 アオーレ長岡（新潟県長岡市大手通1丁目4番地10）<https://ao-re.jp/>
交 通 JR長岡駅から徒歩3分
内 容 口頭発表（数分）とポスター発表のハイブリッド発表（現地対面発表のみ）

発表申込方法

発表申し込みは本会ホームページ（URL：<http://www.jswe.or.jp>）からのみ受け付けしています。トップページのWETのバナーより発表申し込みのページにお進みいただき、発表要旨書式をダウンロードして要旨を作成し、必要事項および講演要旨（150語以上200語以内、謝辞を含む。登壇者に下線を引くこと。キーワードおよび図表は不要）を登録してください。1人の登壇者が2つ以上の発表を行うことは認めておりません。申し込み期限は2025年5月8日（木）23:59（JST（日本標準時））、以下の期日はすべて同様）です。発表可と判断された場合、その通知を5月15日（木）までにお送りします。なお、講演要旨集には要旨のみが掲載されます（提出された要旨にキーワードや図表が含まれていた場合、要旨集では削除されます）。

論文投稿方法

WET2025発表者のJWETへの論文投稿は、発表受付メールに記載の方法にしたがって2025年5月31日（土）までにWeb上で行ってください。投稿された論文は通常の査読が行われ、2025年7月31日（木）までに1回目の査読結果を通知いたします。著者に起因する重大な遅れがない限り、掲載可否は2025年10月31日（金）までに決定の予定です。なお、論文投稿の有無に関わらず、講演要旨集には要旨のみが掲載されます。要旨集は電子版のみの提供となります。

テーマ

- Environmental analysis
- Toxicology and health concern
- Treatment and recycling
- General subjects in water and environment

表 彰

Excellent Poster AwardをWET2025の発表者すべてから、Excellent Paper AwardをJWETへ論文投稿した発表者から選出し表彰します。

参加登録

発表者も参加登録が必要となります。今回より、オンラインシステムを用いた事前参加登録と事前入金です。詳細はWET2025のHPに掲載しております。

参加費

一般		Participant	Speaker
	Early-bird	5,500 JPY	5,500 JPY
	On site	8,000 JPY	6,000 JPY
学生		Participant	Speaker
	Early-bird	3,500 JPY	3,500 JPY
	On site	5,000 JPY	4,000 JPY

問い合わせ先

WET 事務局

E-mail: wet@jswe.or.jp (@は半角)

第28回 日本水環境学会シンポジウム
発表申し込み案内

第28回日本水環境学会シンポジウムを下記の要領で富山県立大学射水キャンパスで開催いたします。各研究委員会主導のプログラムで実施されますが、多くの研究委員会で発表を公募しておりますので、積極的に発表申し込みをしていただきますようお願いいたします。また、特別講演会やメタウォーター賞受賞者講演のほか、大学院博士後期課程の研究奨励を目的とした若手研究紹介(オルガノ)セッション、テクニカルツアーなど、多彩な企画が用意されています。

多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

1. 概要

期 日: 2025年9月17日(水)～19日(金)

(19日(金)はテクニカルツアー)

会 場: 富山県立大学射水キャンパス(対面形式で開催)

内 容: 各研究委員会の主催によるセッション、特別講演会、メタウォーター賞受賞者講演、若手研究紹介(オルガノ)セッション、懇親会、テクニカルツアーほか。

2. 研究発表の募集

セッションを予定している研究委員会、セッション題目、公募の有無、連絡担当者は別表のとおりです。発表を希望される方は、直接、連絡担当者にお申し込みください。

申込期限: 2025年6月25日(水)(必着)

応募資格: 原則として本会会員に限ります。

非会員で発表希望の方は、連絡担当者にお問い合わせください。

注: 「若手研究紹介(オルガノ)セッション」の詳細については「2025年度博士研究奨励賞候補者募集」を参照ください。

3. 原稿作成・投稿方法

原稿枚数: A4版1～2枚(図表込み)とします。

原稿書式: 書式・投稿方法は本会ホームページをご参照ください。https://www.jswe.or.jp/event/symposium/pdf/Sympo_youryou2024.pdf

提出期限: 2025年8月6日(水)(必着)

4. 発表形式

発表はシンポジウム形式を原則とし、1演題10～20分としますが、時間配分の詳細は各研究委員会に一任されています。発表には液晶プロジェクターを利用できますが、パソコンは各研究委員会でご準備ください。

5. 参加申し込み

シンポジウム参加申し込み案内は、本誌6月号に掲載予定です。発表者は必ず参加申し込みをしてください。

6. 託児施設

託児施設を開設する予定です。ご利用を検討される方は、takuji@jswe.or.jp (@は半角) までご連絡ください。

2025年度 博士研究奨励賞(オルガノ賞)
候補者募集

応募対象者

本年3月末時点で35歳以下の本会会員のうち、博士後期課程大学院生、もしくは2024年1月1日以降に博士後期課程において学位(博士)取得した者で、第28回日本水環境学会シンポジウム(2025年9月17日(水)～19日(金)、19日(金)はテクニカルツアー)の若手研究紹介(オルガノ)セッションに於いて発表可能な方が対象者となります。

ただし、2024年度以前に同賞を受賞された方は対象になりません。

応募方法

以下の書類を2025年6月25日(水)(締切厳守)までに、電子ファイルとして提出してください。

(1) 論文(A4用紙4頁～6頁)

博士研究奨励賞(オルガノ賞)候補者募集情報<https://www.jswe.or.jp/awards/organo/index.html>に記載の「博士研究奨励賞(オルガノ賞)応募論文原稿執筆および発表要領」および「原稿書式」を参照してください(英文もあります)。論文は、博士課程における研究成果をまとめたものとしますが、原著論文でも、また既発表の内容を含んだものでも構いません。また原著論文の場合、他雑誌への投稿を本会が妨げるものではありません。この論文は一次選考においてのみ使用し、シンポジウム講演集には掲載しません。一次選考通過者には別途、講演集掲載用にA4用紙1ページの要旨を提出していただきます。

(2) 関連する研究業績リスト

次の通り、分けて記載をお願いいたします。

- 学術雑誌論文(水環境学会誌, Journal of Water and Environment Technology, Water Research など)については、応募者が第一著者のものとその他に分けて記載してください。また、当該論文の査読の有無を明記してください。
- 国際会議講演集(Proceedings など)については、

第 28 回日本水環境学会シンポジウム 別表

研究委員会名	セッションタイトル	開催日	公募	連 絡 先
嫌気性微生物処理	嫌気性微生物処理研究の軌跡と未来への挑戦	17日 AM	有り	日高 平 (京都大学) hidaka.taira.4e@kyoto-u.ac.jp
MS 技術	環境汚染物質の探索と実態把握	17日 AM	有り	松村千里 (兵庫県環境研究センター) matsumura-c@hies-hyogo.jp
生物膜法	環境再生保全のための生物生態工学システムの高度化・資源循環・温暖化対策等による流域管理	18日 PM	なし	稲森悠平 (NPO 法人バイオエコ技術研究所) inamori514@gmail.com
身近な生活環境	人口減少・災害時代における水インフラ－私たちの現在地と課題－	18日 AM	有り	柿本貴志 (埼玉県環境科学国際センター) kakimotonrk@gmail.com
微生物生態と水環境工学	Standing on the shoulders of giants: 微生物生態と水環境工学研究の歩みと未来	18日 PM	有り	押木 守 (北海道大学) oshiki@eng.hokudai.ac.jp
バイオアッセイによる安全性評価	New Approach Methods (NAMs) の理解と適切な利用に向けて	17日 PM	なし	新野竜大 (三菱ケミカル(株)) tatsuhiko.niino.mp@mcgc.com
水中の健康関連微生物	災害・事故時における健康関連微生物への対応を考える	17日 PM	有り	原本英司 (山梨大学) eharamoto@yamanashi.ac.jp
湿地・沿岸域	湿地・沿岸域研究の最前線と北陸沿岸域のいま	18日 AM	有り	藤林 恵 (九州大学) m.fujibayashi@civil.kyushu-u.ac.jp
流域物質動態	流域物質動態モデリングの最新動向	17日 PM	なし	櫻井伸治 (大阪公立大学大学院) sakurai@omu.ac.jp
膜を利用した水処理技術	安全安心な水循環と膜～はたらく細孔～	18日 PM	なし	大和信大 (メタウォーター(株)) yamato-nobuhiro@metawatet.co.jp
紫外線を利用した水処理技術	促進酸化処理の鍵となる紫外線－その最適な活用法とは？	17日 PM	有り	中村知克 ((株)日本フォトサイエンス) t.nakamura@npsuv.co.jp
産業排水の処理・回収技術	産業排水の処理・回収分野における新たな課題と技術動向	17日 PM	有り	小松和也 (栗田工業(株)) k.komatsu51@kurita-water.com
電気化学的技術	環境エンジニアリングにおける電気化学的技術	17日 PM	有り	小森正人 ((株)ヤマト 大和環境技術研究所) Komori_Masahito@yamato-se.co.jp
熱帯・亜熱帯地域水環境	熱帯亜熱帯地域の水圏環境研究の役割と可能性	18日 PM	有り	宮城俊彦 ((元)沖縄県衛生環境研究所) miyagto571123@yahoo.co.jp
農産業に関わる水・バイオマス循環技術	水・バイオマス分野と農業等の関わり	18日 PM	なし	森田真由美 (月島 JFE アクアソリューション(株)) mayumi_morita@tjas.co.jp
汽水域	集水域の変化と汽水域	17日 AM	なし	山室真澄 (東京大学) yamamuro@edu.k.u-tokyo.ac.jp
地域水環境行政	地域からの発信～多様な視点で読み解く水環境～	17日 PM	有り	石井裕一 (東京都環境科学研究所) ishii-y@tokyokankyo.jp, sympto@jswe-local.org
マイクロプラスチック	産官学によるプラスチック問題対策と取り組み現況	18日 PM	有り	鈴木裕識 (岐阜大学) suzuki.yuji.p3@f.gifu-u.ac.jp

IWA 主催のものと IWA 以外のものに分け、発表者を明記してください。

- ・国内学会講演集については、本会関連のものと本会以外に分け、発表者を明記してください。

(3) 大学卒業以降の履歴書

(4) 本会の会員番号

注) 応募までに、入会手続きを終了し、会員番号を取得している必要があります。

選考方法

提出された論文、関連する研究業績リストに基づき、一次選考を行います。一次選考の結果は、7月末までに、電子メールにて通知いたします。研究業績に関しては大学院生が不利にならないよう、研究期間を加味して評価を行います。

一次選考を通過した方は、第28回日本水環境学会シンポジウムの若手研究紹介（オルガノ）セッション（9月17日（水））にて発表をしていただき、発表審査を行います。書類選考と発表審査結果を総合的に評価し、博士研究奨励賞受賞者を決定いたします。表彰は17日（水）夕方の懇親会にて行います。一次選考通過者にはシンポジウム参加に当たり、交通費、宿泊費、参加費および懇親会参加費が補助されます。一次選考通過者のA4用紙1ページの要旨の提出期限は通常のセッション要旨と同じです。

応募書類送付・問い合わせ先

（公社）日本水環境学会シンポジウムオルガノセッション係
Tel：03-3632-5351

E-mail：nenkaicom@jswe.or.jp（@は半角）

第37回 環境工学連合講演会 「先進サステナブル社会における環境工学の役割」

主 催 日本学術会議 環境学委員会環境科学・環境工学分科会

期 日 2025年5月27日（火）10:00～17:30

会 場 日本学術会議講堂+オンライン（Zoom ウェビナー）

参 加 費 無料

詳 細 <https://www.scj.go.jp/ja/event/2025/381-s-0527.html>

問い合わせ先 （一社）日本機械学会事務局
環境工学連合講演会担当
E-mail：2025env@jsme.or.jp（@は半角）

第30回 地下水・土壌汚染とその防止対策 に関する研究集会

本研究集会は地下水・土壌汚染の実態・原因・経路の調査から、汚染物質の移動機構の解明、汚染による影響やリスクの評価、汚染の防止対策・修復技術・修復評価、地下水等の自然由来の汚染や放射性物質による汚染、地

盤環境に係るカーボンニュートラル・生態系保全等に関する国内最大規模の研究発表会として、地下水・土壌汚染問題の様々な課題について研究成果や事例発表、意見交換、技術交流、情報収集、人材育成や学習の場としての機能を果たして参りました。毎年、100件程度の研究発表や特別講演、企業展示などが行われ、400名を超える方々のご参加をいただいております。

このたび第30回の研究集会を下記のとおり開催することとなりました。本会の土壌地下水汚染研究委員会も協力しています。多くの皆様に、ご発表やご参加をいただきますようご案内申し上げます。

主 催 地盤工学会、日本地下水学会、日本水環境学会、廃棄物資源循環学会、土壌環境センター

期 日 2025年6月25日（水）、26日（木）

場 所 京都大学 百周年時計台記念館（京都市左京区吉田本町）

内 容（予定）

口頭発表とポスター発表とを組み合わせた研究発表、特別講演、企業展示、懇親会

発表／参加申し込み方法

土壌環境センターのホームページから必要事項を入力してお申し込みください。（<http://www.gepc.or.jp/>）

事前参加申込締切 2025年5月20日（火）（予定）

参加費 一般：12,000円（15,000円）

学生：4,000円（5,000円）

※括弧内は当日受付の場合

詳細 URL <http://gepc.or.jp/kenkyu/30th/>

問い合わせ先

第30回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会事務局 担当：木下（kinoshita@gepc.or.jp）

〒102-0083 東京都千代田区麹町4-5 KSビル3階
（一社）土壌環境センター内

Tel：03-5215-5955 Fax：03-5215-5954

※内容は変更になることもありますので、土壌環境センターのHPで必ずご確認ください。

IWA 関連行事

12th IWA Symposium on Waste Management Problems in Agro-Industries AGRO'2025 （第12回 IWA 国際シンポジウム： 農産業における廃棄物管理問題－AGRO'2025）

主 催 IWA

期 日 2025年9月10日（水）～12日（金）

場 所 トルコ・イスタンブール

詳しくは下記 URL をご参照ください。

詳細 URL <https://agro2025.itu.edu.tr/>

問い合わせ先

岡山大学・永禮英明

E-mail : nagare-h@okayama-u.ac.jp

10th IWA-ASPIRE Conference

期日：2025 年 9 月 29 日（月）～10 月 3 日（金）

場所：クライストチャーチ，ニュージーランド

詳細 URL : <https://www.iwaaspire2025.org/>

10th IWA-ASPIRE Conference での 研究発表に対する渡航費用助成対象者の募集

採択通知延期のため提出期限他を延長し再掲載

本会では、京都会議記念基金をもとに、2025 年 9 月にニュージーランドのクライストチャーチで開催される 10th IWA-ASPIRE Conference での研究発表予定者に対して、会議に参加するための費用を助成します。地方の試験研究機関の会員や若手研究者など、これまで海外での学会への参加が難しかった方々に、是非ともご応募いただき、優秀な研究成果を数多く発表していただきたいと思います。助成対象となった方には、会議参加後に参加報告書（学会誌に掲載されます）を提出していただきます。**〈募集の手引き〉**

応募資格 本会の正会員で、IWA-ASPIRE Conference で研究発表（口頭発表，ポスター発表）を予定する者。発表申込・参加申込等の手続きは本人が行ってください。

助成内容 会議参加登録費・会議参加のための渡航費および滞在費（全額または一部，ただし，過大な費用とならないこと）

応募方法 助成を希望する本人が，次項の書類を提出してください（Email 添付可）。受領の連絡が 2 日以内にない場合には学会事務局へ連絡してください。

提出書類（書式は自由）

- ①応募者の氏名，所属，役職，住所，Tel，Fax，E-mail，本会での活動内容（年会，シンポジウム，WET，研究委員会，支部等）
- ②本助成を必要とする理由
- ③発表予定の研究内容が判る資料（日本語可）
- ④本渡航費用助成への過去における応募状況
- ⑤発表採択通知

提出期限 2025 年 6 月 6 日（金）

採否通知 選考結果については，2025 年 7 月までに応募者に通知します。

提出先 〒135-0006 江東区常盤 2-9-7
グリーンプラザ深川常盤 201 号
（公社）日本水環境学会 派遣・招聘委員会
Email : kokusai@jswe.or.jp（@は半角）

他学会関連行事

マイクロプラスチックの脅威と私たちにできること ～未来の海を守るために～

主 催 日本液体清澄化技術工業会

協 賛 日本水環境学会，日本海水学会，日本膜学会他

期 日 2025 年 6 月 9 日（月）13:30～17:00

場 所 リファインホールディングス（株）東京本社会議室（東京都千代田区丸の内 2-2-1 岸本ビル 11F）

プログラム マイクロプラスチックは，海洋生物の体内に入り込み，食物連鎖を通じて私たちの体にも蓄積される可能性があり，生態系や人体への悪影響が懸念されている。本講演会では，4 名の講師に講演いただき，マイクロプラスチック問題の現状や原因，私たちにできることを学ぶ。

申し込み方法 詳細 URL から HP を通して申し込み

参加申込締切 2025 年 5 月 21 日（水）

（対面参加は定員 40 名になり次第締切）

参加費 対面 3,000 円/人，オンライン 2,000 円/人

（日本水環境学会の会員は協賛学会会員として参加可）

詳細 URL <https://www.lfpi.org>

問い合わせ先

日本液体清澄化技術工業会（LFPI）事務局

〒532-0021 大阪市淀川区田川北 1-12-11

Tel : 06-6308-1011 Fax : 06-6308-1099

E-mail : lfpi_03@lfpi.org

第 23 回 上下水道膜セミナー・見学会

主 催 一般社団法人膜分離技術振興協会

協 賛 一般社団法人水道技術研究センター他

概 要

2025 年 7 月 3 日（木）午後

セミナー（場所：沖縄県那覇市泉崎 1-13-3 大原沖縄校内 401 会議室）

浄水膜の基礎，制度と実用例をわかりやすく解説

7 月 4 日（金）午前

北谷海水淡水化センターと北谷浄水場の見学
（沖縄県中頭郡北谷町字宮城 1-27）

申し込み方法 「申し込みフォーム」に必要事項をご記入いただきお申し込みください。

申し込みフォーム URL

<https://www.amst.gr.jp/seminar/1380/>

下記 QR コードからもお申し込みいただけます。

参加申込締切 2025 年 6 月 2 日（月）

参加費 会員 15,000 円，非会員 17,000 円，

国・地方自治体 8,000 円，学生 5,000 円

問い合わせ先 E-mail info@amst.gr.jp



おしらせ

2025年度「水環境文化賞」の推薦募集について

水環境文化賞は水環境の保全・創造に関する社会文化活動が顕著である団体あるいは個人に贈られます。自薦、他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2026年3月の日本水環境学会第60回年会にて表彰予定です。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 水環境の保全・創造に関する社会文化活動に積極的に取り組んでいる団体あるいは個人。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1)～6)の必要事項を記入の上、7)活動を示す資料とあわせて以下の提出先に送付ください。以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。電子ファイルとすることが困難な場合はご相談ください。なお、評価ポイントは学会ホームページでご覧になれます。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス
- 2) 活動概要 (300字以内)
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など (200字以内)
- 5) 推薦者の推薦理由 (500字程度)
- 6) 推薦者の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail アドレス (自薦も可)
- 7) 活動を示す資料 (複数でも可。ただし、電子ファイル合計 40 ページ以内)

提出期限 2025年9月18日(木)(必着)昨年度から、締め切りを2週間ほど早くしているのでご注意ください。

提出・問い合わせ先 (学会事務局)

(公社) 日本水環境学会「水環境文化賞」係

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号

Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352

E-mail : award@jswe.or.jp

2025年度「水環境文化賞児童・生徒の部
(みじん子賞)」の推薦募集について

水環境文化賞児童・生徒の部 (みじん子賞) は地域の水環境保全・創出に貢献した小・中・高校生のグループに贈られます。例年、年会開催予定地の地区から選出され、本年度は関東支部エリア (茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・山梨県・長野県) が対象となります。自薦、他薦は問いません。詳細は以下、学会事務局にお問い合わせください。受賞者は2026年3月の日本水環境学会第60回年会にて表彰予定です。たくさんのご応募をお待ちしています。

被推薦資格 地域の水環境保全・創出に努力している小

学生、中学生もしくは高校生のグループ等。本会の会員／非会員は問いません。

応募方法 学会ホームページより応募用紙をダウンロードし、以下1)～6)の必要事項を記入の上、7)活動を示す資料とあわせて以下の提出先に送付ください。以下のE-mailへの電子ファイルでの提出をお願いします。電子ファイルとすることが困難な場合はご相談ください。なお、評価ポイントは学会ホームページでご覧になれます。

- 1) 被推薦団体名或いは被推薦者氏名、連絡先住所、電話番号、E-mail アドレス
- 2) 活動概要 (300字以内)
- 3) 対象とする社会文化活動
- 4) 広報活動など (200字以内)
- 5) 推薦者の推薦理由 (500字程度)
- 6) 推薦者の氏名、所属、住所、電話番号、E-mail アドレス (自薦も可)
- 7) 活動を示す資料 (複数でも可。ただし、電子ファイル合計 40 ページ以内)

提出期限 2025年9月18日(木)(必着)昨年度から、締め切りを2週間ほど早くしているのでご注意ください。

提出・問い合わせ先 (学会事務局)

(公社) 日本水環境学会「水環境文化賞」係

〒135-0006 東京都江東区常盤 2-9-7

グリーンプラザ深川常盤 201 号

Tel : 03-3632-5351 Fax : 03-3632-5352

E-mail : arawd@jswe.or.jp

広島大学助教の公募

募集人員 助教, 1 名

所 属 広島大学大学院(大学院先進理工系科学研究科)

専門分野 環境保全工学 (上下水道工学, 水環境工学, 環境微生物工学)

応募資格

- (1) 博士の学位 (外国において授与されたこれに相当する学位を含む。) を有すること。
- (2) 学部や大学院博士課程前期の論文指導を担当できること。
- (3) 英語による教育・研究指導ができること。

その他の資格については、以下の詳細 URL をご参照ください。

採用予定日 2025年11月1日以降のできるだけ早い時期

応募方法 詳細 URL をご参照ください

応募期限 2025年5月30日(金) 17:00 (必着)

詳細 URL <https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/senshin>

問い合わせ先

広島大学大学院先進理工系科学研究科

社会基盤環境工学プログラム 金田一智規

〒739-8527 広島県東広島市鏡山 1-4-1

Tel : 082-424-5718

E-mail : tomokin@hiroshima-u.ac.jp

**第44巻 (A) 11号 (2021) 特集企画編
「COVID-19タスクフォースの活動成果と
産学官での社会実装に向けた動き」
別刷配布のお知らせ**

この度、第44巻 (A) 11号 (2021) の特集企画編「COVID-19タスクフォースの活動成果と産学官での社会実装に向けた動き」の別刷を作成しました。当該企画の趣旨を踏まえて、さらに広くご活用いただくために、教育・公益的な目的でのご利用を希望する方へ別刷を無償配布いたします。

別刷をご希望の方は①会員番号（非会員の方は非会員とご記入ください）②所属 ③氏名 ④送付先住所 ⑤使用目的（具体的に）⑥希望部数を明記のうえ、日本水環境学会事務局まで電子メール（kikaku@jswe.or.jp（@は半角））にてお申込みください。先着順に受け付けます。なお、今後PDF版の公開も予定しています。詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。

会員は、特集企画編「COVID-19タスクフォース設立と水環境分野におけるコロナ禍対策」（第43巻 (A) 12号 (2020) 特集）、「地環研の躍動」（第43巻 (A) 2号 (2020) 特集）、「水環境分野で働く若手たち」（第41巻 (A) 3号 (2018) 特集）、「水環境分野で働く女性たち」（第36巻 (A) 10号 (2013) 特集）にも残部（若干数）がありますので、ご希望があればご連絡ください。

**公益財団法人 鉄鋼環境基金
「第46回 環境 助成研究募集」**

募集期間 2025年4月1日（火）～5月31日（土）
応募資格 原則として、日本国内にある組織（大学・高専、研究機関等）に所属する研究者
助成件数 50～60件程度
助成金額 予算75百万円、1件当たり150万円以下/年
応募方法 ホームページから申請書をダウンロードしてEメールにて送付。一般応募と若手応募あり
決定期間 2025年10月下旬（ホームページで公表）
詳細 URL <http://www.sept.or.jp/>
問い合わせ先 公益財団法人 鉄鋼環境基金
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10
鉄鋼会館6階
Tel : 03-5652-5144 Fax : 03-5641-2444
E-mail : sept.senmu@sept.or.jp

**島津科学技術振興財団
2025年度 島津賞候補者の推薦について**

当会受付締切 2025年6月30日（月）（必着）

表彰の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究及び応用・実用化研究において著しい成果を上げた功労者。推薦依頼学会（当会）からの推薦が必要。

表彰内容 被表彰者1名に賞状、賞牌、副賞500万円
応募方法 下記詳細URLよりご確認ください。日本水環境学会より推薦書を財団へ提出します。

決定期間 2025年12月中旬

詳細 URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/spr/apply.html>

問い合わせ先

（公財）島津科学技術振興財団 事務局

Tel : 075-823-3240 Fax : 075-823-3241

E-mail : admin@ssf2012.onmicrosoft.com

**島津科学技術振興財団
2025年度 島津奨励賞候補者の推薦について**

当会受付締切 2025年6月30日（月）（必着）

表彰の対象 科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において独創的成果をあげ、かつその研究の発展が期待される45歳以下（本年4月1日時点）の若手研究者。推薦依頼学会（当会）からの推薦が必要。

表彰内容 被表彰者3名以下、賞状、トロフィ、副賞100万円

応募方法 下記詳細URLよりご確認ください。日本水環境学会より推薦書を財団へ提出します。

決定期間 2025年12月中旬

詳細 URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/srpar/apply.html>

問い合わせ先

同財団 2025年度島津賞候補者の推薦と同じ

**島津科学技術振興財団
2025年度 研究開発助成の募集（一般公募）**

募集期間 2025年7月31日（木）17:00
応募資格 国内の研究機関に所属する45歳以下の研究者
助成金額 総額2,300万円以下
応募方法 下記詳細URLより申請書をダウンロードし、直接応募（所属長の承認必要）
決定期間 2025年12月中旬
詳細 URL <https://www.shimadzu.co.jp/ssf/grants/apply.html>
問い合わせ先
同財団 2025年度島津賞の推薦と同じ

2026年～2027年開催 藤原セミナー募集

藤原科学財団は、科学技術の振興に寄与することを目的として、2026年～2027年の間に「藤原セミナー」の開催を希望する研究者から、下記募集要項に基づいて申請を受け付けます。

当会受付締切 2025年6月30日(月)(必着)
 対象分野 自然科学の全分野
 応募資格 わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者
 開催件数 2件以内
 開催費用援助額 12,000千円以内
 ＊セミナーの要件など詳細は下記HPをご参照ください。
 申請方法 「藤原セミナー開催申請書」を、所属組織長を経由して財団に提出すること。
 問い合わせ先 (公財) 藤原科学財団
 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-7-12
 Tel : 03-3561-7736 Fax : 03-3561-7860
 URL : <https://www.fujizai.or.jp>

キャノン財団 2025年研究助成プログラム 『善き未来をひらく科学技術』

募集期間 2025年5月7日(水) 10時～
 2025年6月30日(月) 15時
 応募資格 日本国内の大学、大学院、高等専門学校、
 公的研究機関等に勤務する研究者
 助成件数 3件程度
 助成金額 1件あたりの申請額の上限 3,000万円
 応募方法 キャノン財団ホームページからの電子申請
 決定期間 2025年8月～2025年12月
 詳細 URL <https://jp.foundation.canon/>
 問い合わせ先
 (一財) キャノン財団
 〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2
 Tel : 03-3757-7432 Fax : 09-3757-0674
 E-mail : found-info@mail.canon

キャノン財団 2025年研究助成プログラム 『新産業を生む科学技術』

募集期間 2025年5月7日(水) 10時～
 2025年6月30日(月) 15時
 応募資格 日本国内の大学、大学院、高等専門学校、
 公的研究機関等に勤務する研究者
 助成件数 10件程度
 助成金額 1件あたりの申請額の上限 2,000万円
 応募方法 キャノン財団ホームページからの電子申請
 決定期間 2025年8月～2025年12月
 詳細 URL <https://jp.foundation.canon/>
 問い合わせ先
 (一財) キャノン財団
 〒146-8501 東京都大田区下丸子 3-30-2
 Tel : 03-3757-7432 Fax : 09-3757-0674
 E-mail : found-info@mail.canon

JST 先端国際共同研究推進事業 (ASPIRE) 2025年度 日英AI・情報 共同研究提案の募集

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)は、日本の科学技術力の維持・向上を図るため、政策上重要な科学技術分野において、国際共同研究を通じて日本と科学技術先進国・地域のトップ研究者同士を結び付け、日本の研究コミュニティにおいて国際頭脳循環を加速することを目的として、先端国際共同研究推進事業(ASPIRE)を実施しています。

この度、英国研究・イノベーション機構(UKRI)傘下の英国工学・物理科学研究評議会(EPSC)と協力し、AI・情報分野において共同研究課題の提案を募集します。詳しくは詳細情報をご覧ください。

詳細情報

https://www.jst.go.jp/aspire/program/announce/announce_aspire2025_uk_ai.html

問い合わせ先 国際部 先端国際共同研究推進室
 ASPIRE グループ 日英公募担当
 E-mail : aspire-uk@jst.go.jp

JST 戦略的創造研究推進事業 CRESTにおける フランス ANR との日仏共同提案募集

戦略的創造研究推進事業 CREST の2025年度募集において、フランス国立研究機構(ANR)と連携し、以下の研究領域で日仏共同提案を募集します。採択された場合、日本側グループはJST(CREST)から、フランス側グループはANRからそれぞれ支援を受けます。詳しくは詳細情報をご覧ください。

詳細情報

https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian/top/info/info_250203.html

問い合わせ先 国立研究開発法人科学技術振興機構
 戦略研究推進部 [募集専用]
 E-mail : rp-info@jst.go.jp

JST 戦略的創造研究推進事業における 2025年度 募集のお知らせ

JST 戦略的創造研究推進事業「CREST」「さきがけ」「ACT-X」において、2025年度の研究提案募集を開始いたしました。ご関心のある多くの方々のご応募をお待ちしております。

詳細につきましては、募集要項および研究提案募集ホームページをご参照ください。

詳細情報

<https://www.jst.go.jp/kisoken/boshuu/teian.html>

問い合わせ先 上記の問い合わせ先と同じです。

「水環境学会誌・水質汚濁研究 DVD-ROM 版」販売のご案内

水環境学会誌およびその前身の水質汚濁研究の Vol.1～30 の PDF 版を一枚の DVD に納めたものを販売いたします。原著論文だけではなく、企画記事や会告、表紙等、冊子体のすべてのページ（広告を除く）が電子化されております。タイトルおよび著者についてのキーワード検索機能、特集企画タイトルの一覧表が使用できます。これを機に、書棚のバックナンバーを整理しつつ、これまでの日本水環境学会の 30 年の歴史とその知の集積を振り返ってみてはいかがでしょうか。

価 格 表

			価 格
定 価	1 枚		15,714 円（税込み）
会員価格	1 枚		10,476 円（税込み）
会員価格	3 枚組セット		28,286 円（税込み）
会員価格	5 枚組セット		41,905 円（税込み）

別途送料（レターパックプラス）がかかります。

購入方法

1. 購 入 申 込 書 下記のいずれかの方法で入手してください。
 - 1) 本会ホームページ（下記 URL または QR コード）よりダウンロードしてください。
(<https://www.jswe.or.jp/publications/data/index.html>)
 - 2) 本会事務局まで、FAX・郵送または E-mail でご請求ください。
2. 購入申込方法 購入申込書に記入の上、FAX・郵送または E-mail でお申し込みください。
3. 送 付 方 法 レターパックプラス（600 円）でお送りいたします。
4. 支 払 い 方 法 DVD-ROM 版に請求書・見積書・納品書を同封し、購入申込書にご記入いただいた支払方法（銀行振込または郵便振替）の口座をお知らせいたします。いずれも振込料金はご負担ください。
5. 問い合わせ先 公益社団法人 日本水環境学会 事務局
Tel：03-3632-5351 Fax：03-3632-5352 E-mail：info@jswe.or.jp（@は半角）



本冊子は「特集企画編」です。「原著論文編」は、国立研究開発法人科学技術振興機構「科学技術情報発信・流通システム（J-STAGE）」に掲載しています。<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jswe/-char/ja/>